

法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～ 運用ガイド

この度は、「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」は、応研株式会社の「建設大臣NXVer3」の会計データを「法人税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人 Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合.....	9
4.運用方法	11
パターン①	
「建設大臣 NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「建設大臣 NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作方法	13
パターン①	
「建設大臣 NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「建設大臣 NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	20
6.連動対象項目	28
「建設大臣 NXVer3」から連動するデータ（連動元）	28
「法人税の達人」に連動するデータ（連動先）	30
貸借対照表.....	31
損益計算書.....	32
株主資本等変動計算書	33
7.アンインストール方法	34
8.著作権・免責等に関する注意事項	35

1.対応製品

「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」に対応するNTTデータの対応製品及び
応研の対応製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	法人税の達人（平成29年度版） Professional Edition
	法人税の達人（平成29年度版） Standard Edition
応研対応製品	建設大臣NXVer3 会計編
	建設大臣NXVer3
	建設大臣NXVer3Super
	建設大臣NXVer3ERP
	建設大臣NXVer3SuperERP

2.動作環境

「法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」と同様です。



注意

- ・ 「法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。
- ・ 「法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～」の起動中に、「建設大臣NXVer3」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



注意

- ・ インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。
- ・ 既に「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2」をインストールしている場合は、アンインストールしてから「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」をインストールしてください。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



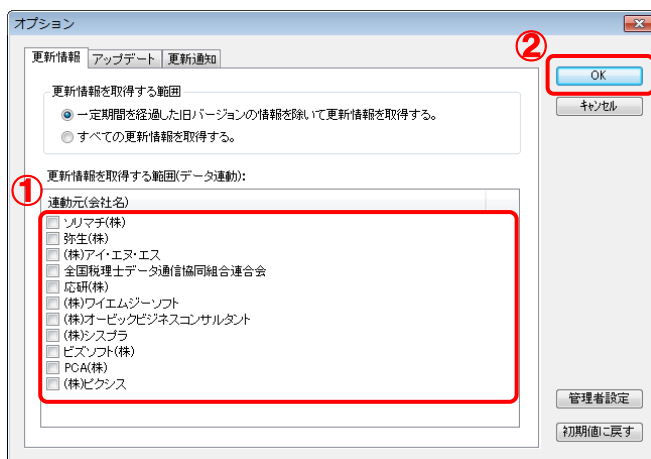
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



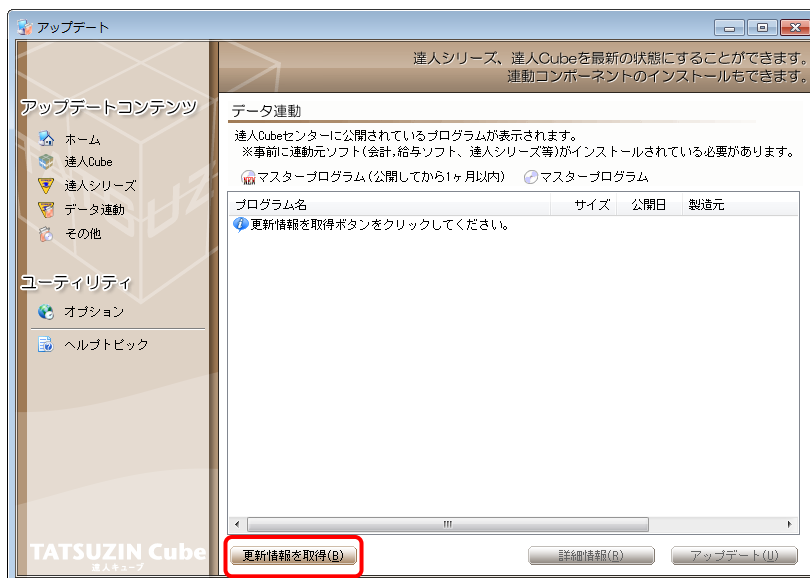
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



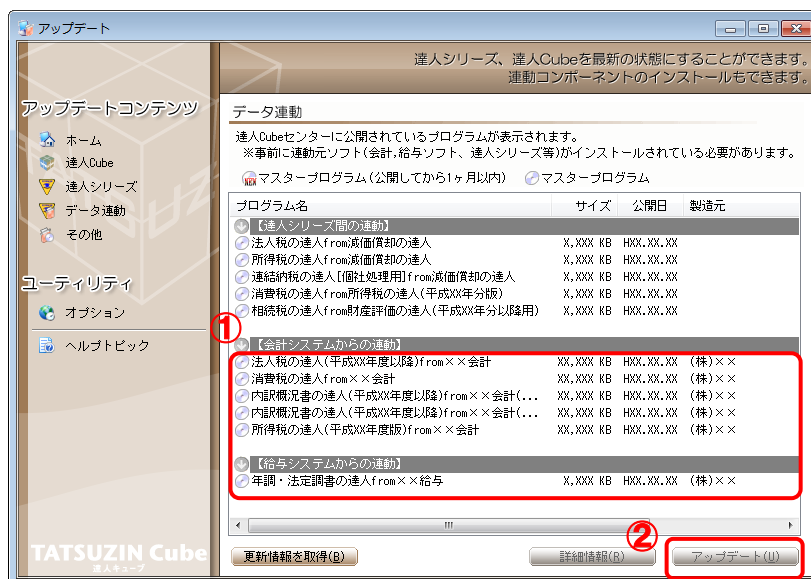
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[法人税の達人from建設大臣NXVer2～] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[ユーザ情報] 画面が表示されます。

8. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～」のインストールは完了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

- 6.** 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。
保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。
- 7.** 手順6でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
[法人税の達人from建設大臣NXVer2～] 画面が表示されます。
- 8.** [次へ]ボタンをクリックします。
[ユーザ情報] 画面が表示されます。
- 9.** ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。
[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。
- 10.** [次へ]ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。
- 11.** [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」のインストールは完了です。

4.運用方法

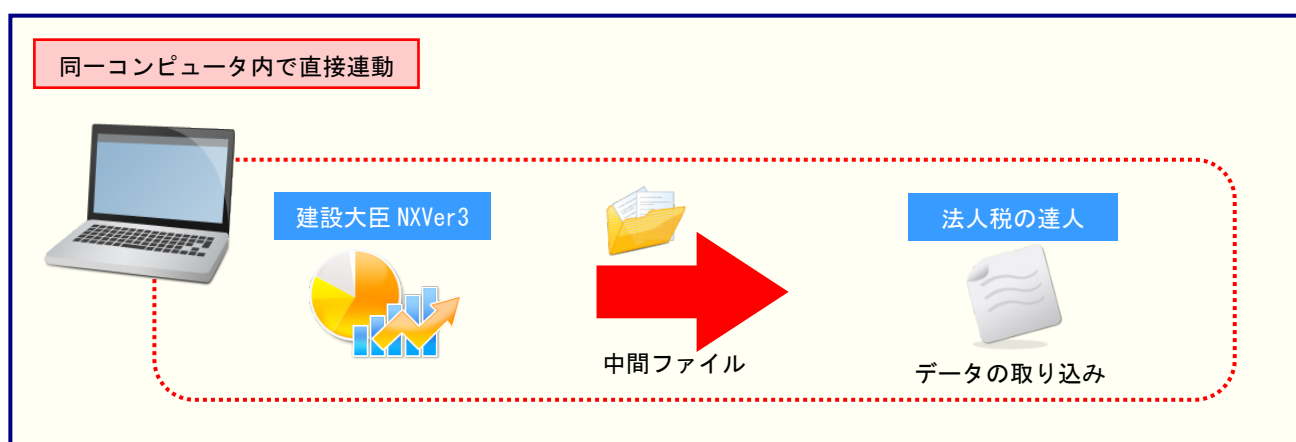
「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」は、「建設大臣NXVer3」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「建設大臣NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「建設大臣NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

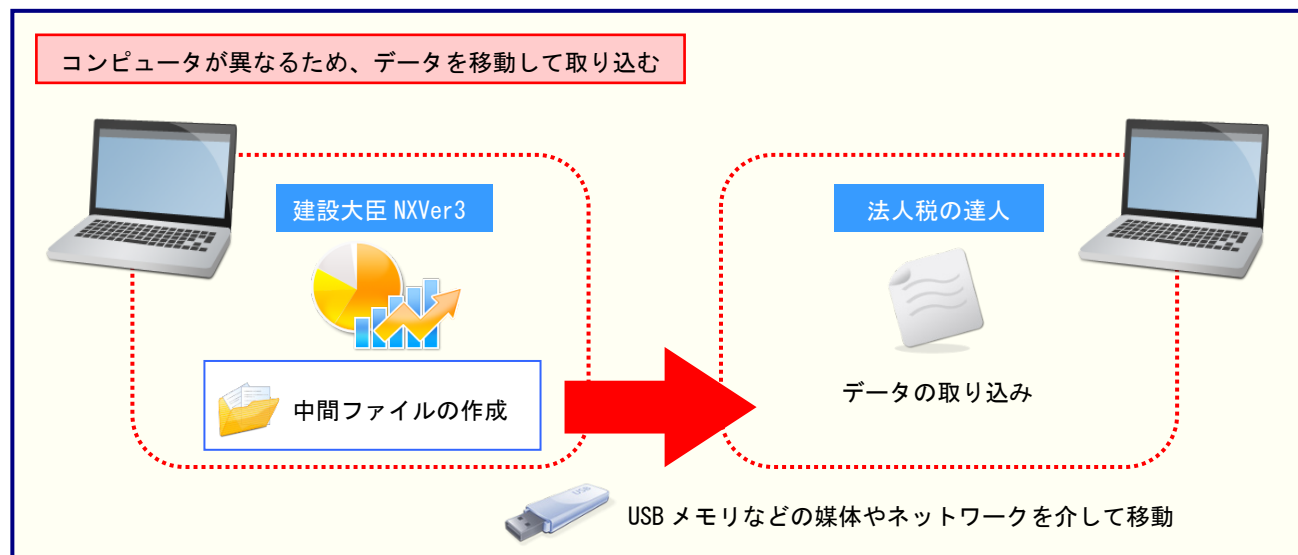
「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」で作成された中間ファイルを直接「法人税の達人」に取り込みます。



パターン②

「建設大臣NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「建設大臣NXVer3」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「法人税の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」を使って、以下の手順で連動します。
事前に「6.連動対象項目」（P.28）を必ずお読みください。

操作手順は、「建設大臣NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。



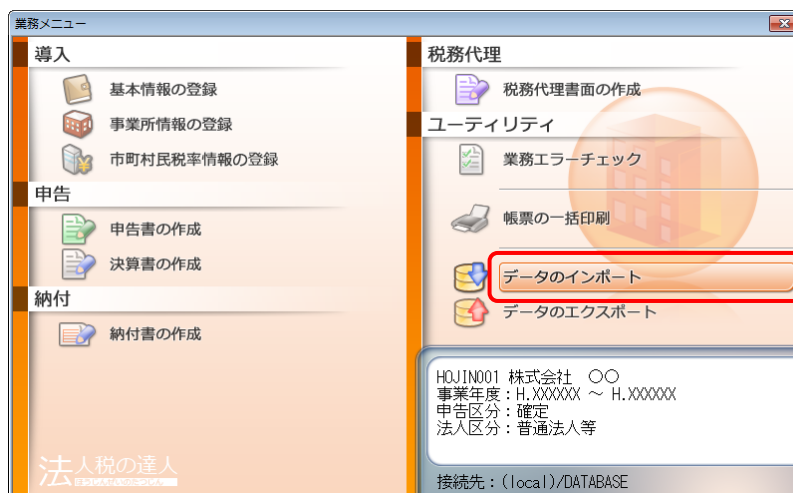
注意

連動を行う前に、建設大臣勘定科目の集計先の設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。「建設大臣NXVer3」の会計データの勘定科目を追加・変更・削除した場合は、必ず集計先の設定を変更してください。

パターン①

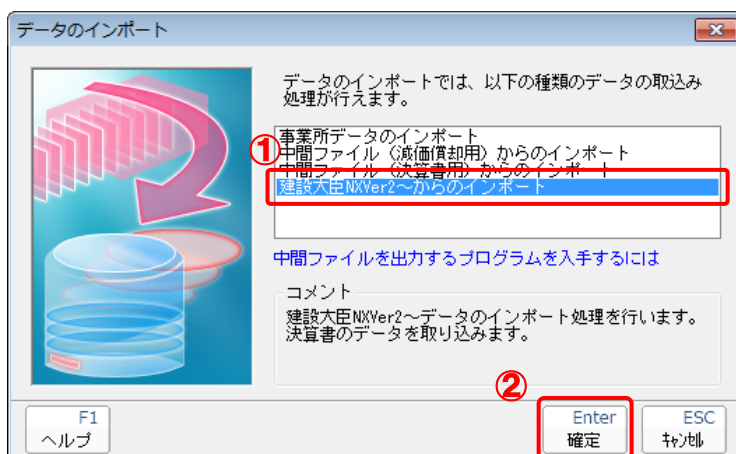
「建設大臣NXVer3」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「法人税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



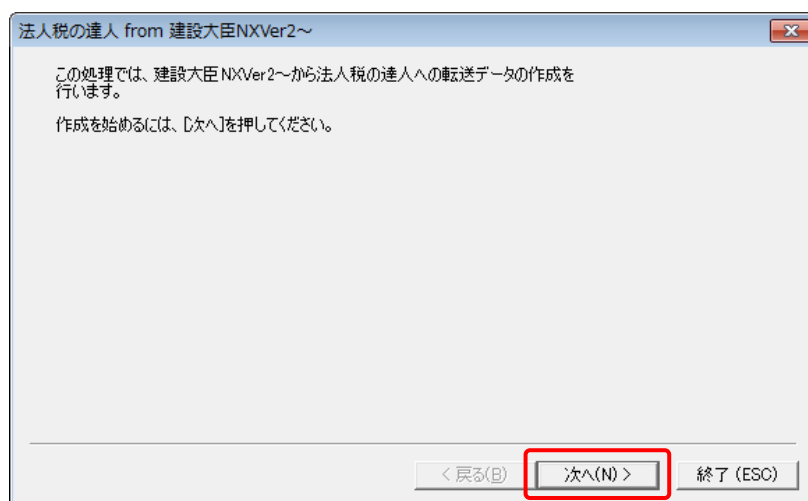
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [建設大臣NXVer2～からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



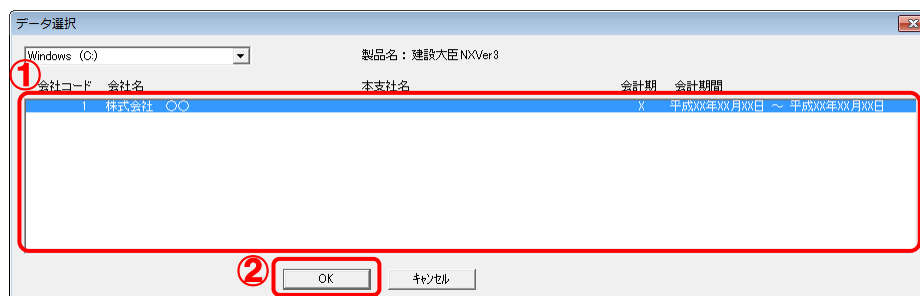
[法人税の達人from建設大臣NXVer2～] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



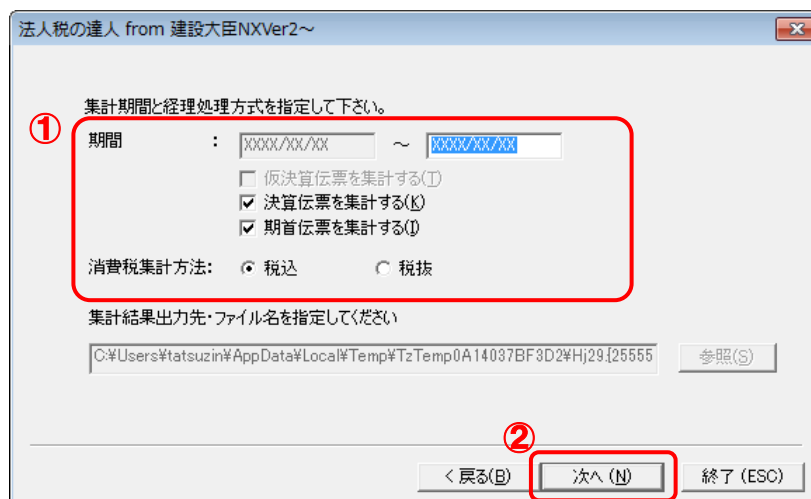
[データ選択] 画面が表示されます。

4. 「法人税の達人」に取り込む「建設大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK] ボタンをクリックします(②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

5. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



貸借対照表科目の転送先科目を設定する画面が表示されます。

6. 貸借対照表科目に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「貸借対照表」科目の、法人税の達人側転送先科目を設定して下さい

建設大臣 勘定科目	法人税の達人 転送先科目
1111:現金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1112:当座預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1113:普通預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1114:通知預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1115:定期預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1116:定期積金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1121:受取手形	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1122:工事未収金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1125:有価証券	※ ※ 未 設 定 ※ ※
当座資産計	
1131:商品	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1132:製品	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1134:原材料	※ ※ 未 設 定 ※ ※

科目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

損益計算書の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目は、該当の科目をクリックして選択し[科目設定] ボタンをクリックすると表示される[科目選択] 画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、[科目選択] 画面－[全ての科目から選択する] をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

7. 損益計算書に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「損益計算書」科目の、法人税の達人側転送先科目を設定して下さい

建設大臣 勘定科目	法人税の達人 転送先科目
4111:完成工事高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
4119:完成工事値引高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
4211:兼業事業売上高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
純売上高	
5111:期首商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5112:期首製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5211:仕入高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5218:仕入値引	※ ※ 未 設 定 ※ ※
当期工事原価	
兼業事業売上原価	
5311:期末商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5312:期末製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
売上原価	
売上総利益	

科目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

株主資本変動計算書の転送先項目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

8. 株主資本変動計算書に関する転送先項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「株主資本変動計算書項目」の、法人税の達人側転送先項目を設定して下さい

建設大臣 入力項目	法人税の達人 転送先項目
【株主資本計】	
3111:資本金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
【資本剰余計】	
3211:資本準備金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
資本剰余計	
【利益剰余計】	
3212:利益準備金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
【他利益剰余計】	
3311:別途積立金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
3321:繰越利益金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
他利益剰余計	
利益剰余計	
株主資本計	
【評価損益計】	

項目設定(S)

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

※ 「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の決算書で、「縦形式」で登録されている情報を取得・表示します。

※ 転送先項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

9. [実行]ボタンをクリックします。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

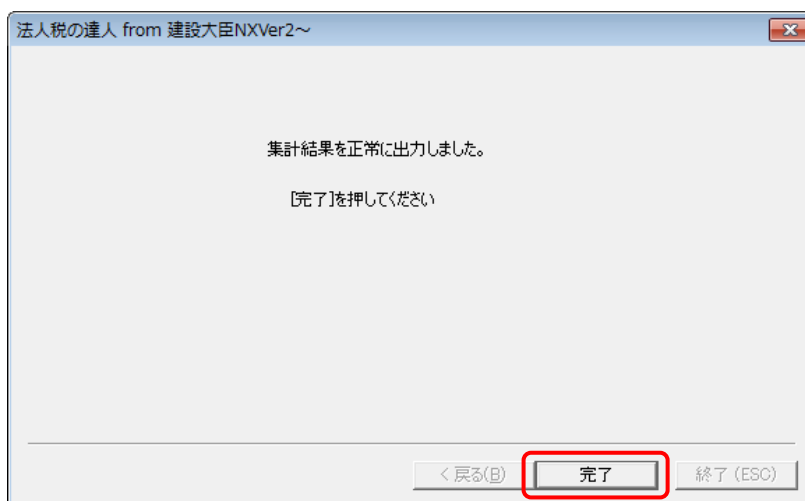
以下の法人税データを作成します。
よろしければ、[実行]を押して下さい。

会社名称 : 株式会社 ○○
 本支社名称 :
 会社コード : 1
 会計期 : X
 会計期間 : 平成XX年XX月XX日～平成XX年XX月XX日
 消費税集計方法 : 税込で集計する
 集計期間 : 平成XX年XX月XX日～平成XX年XX月XX日(期首・決算含む)

< 戻る(B) 実行(C) 終了(ESC)

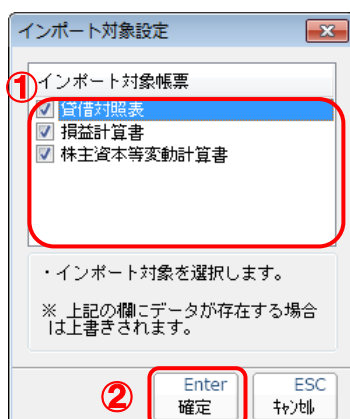
集計結果出力完了画面が表示されます。

10. [完了]ボタンをクリックします。



[インポート対象設定] 画面が表示されます。

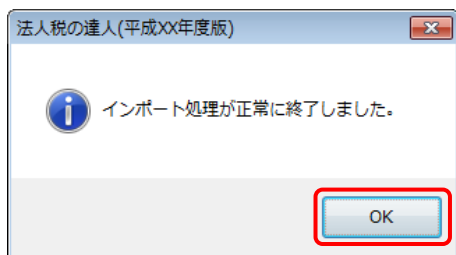
11. 全てのインポート対象帳票にチェックが付いていることを確認し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

※ 全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合などがありますので、必ず [インポート対象帳票] は全てチェックを付けてください。

12. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「法人税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人 運用ガイド』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

パターン②

「建設大臣NXVer3」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

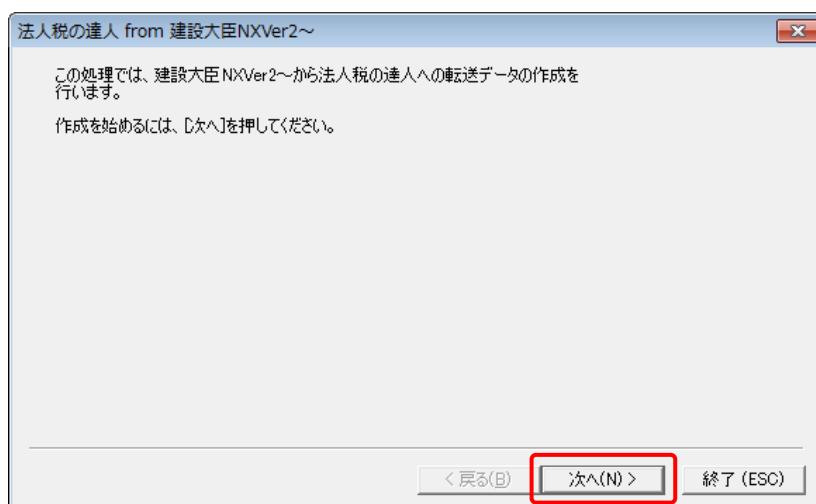
1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]－[達人シリーズ]－[連動コンポーネント]－[法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～]をクリックします。

[法人税の達人from建設大臣NXVer2～] 画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] － [達人シリーズ] － [連動コンポーネント] － [法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～] をクリックします。

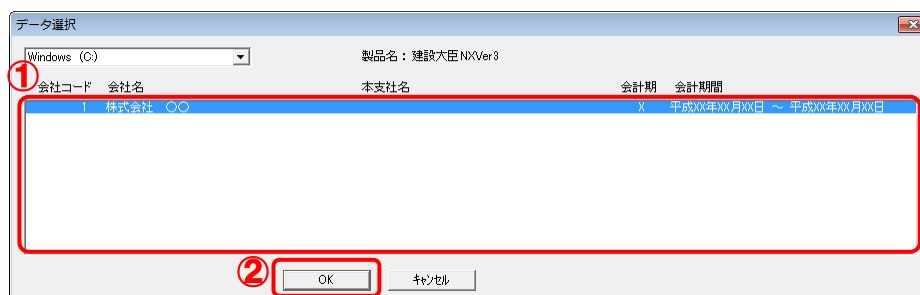
Windows 8.1 の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [法人税の達人(平成 21 年度以降用)from 建設大臣 NXVer2～] をクリックします。

2. [次へ]ボタンをクリックします。



[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「法人税の達人」に取り込む「建設大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

4. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。

法人税の達人 from 建設大臣 NXVer2

① 集計期間と経理処理方式を指定して下さい。

期間 : XXXX/XX/XX ~ XXXX/XX/XX

☐ 仮決算伝票を集計する(I)

☒ 決算伝票を集計する(K)

☒ 期首伝票を集計する(I)

消費税集計方法: ☒ 税込 ☐ 税抜

集計結果出力先・ファイル名を指定してください

② 参照(S)

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

5. [保存する場所](①)と[ファイル名](②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。

名前を付けて保存

① 保存する場所(S): 中間ファイル用フォルダ

名前 更新日時 種類

検索条件に一致する項目はありません。

② ファイル名(N): 株式会社 ○○.xml

③ 保存(S)

キャンセル

ファイルの種類(T): 中間ファイル(*.xml)

集計期間と経理処理方式を指定する画面に戻ります。

※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

6. 集計結果出力先とファイル名を確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

集計期間と経理処理方式を指定して下さい。

期間 : [] ~ []

☐ 仮決算伝票を集計する(①)
☒ 決算伝票を集計する(②)
☒ 期首伝票を集計する(③)

消費税集計方法: ☒ 税込 ☐ 税抜

① 集計結果出力先・ファイル名を指定して下さい

[C:\Users\tatsuzin\Desktop\中間ファイル用フォルダ\株式会社 〇〇.xml] 参照(S)

② <戻る(B) [次へ(N)] 終了(ESC)

貸借対照表科目の転送先科目を設定する画面が表示されます。

7. 貸借対照表科目に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「貸借対照表」科目の、法人税の達人側転送先科目を設定して下さい

建設大臣 勘定科目	法人税の達人 転送先科目
【資産の部】	
1111:現金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1112:当座預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1113:普通預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1114:通知預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1115:定期預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1116:定期預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1121:受取手形	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1122:工事未収金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1125:有価証券	※ ※ 未 設 定 ※ ※
当座資産計	
1131:商品	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1132:製品	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1134:原材料	※ ※ 未 設 定 ※ ※

科目設定(S)

② <戻る(B) [次へ(N)] 終了(ESC)

損益計算書の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目は、該当の科目をクリックして選択し[科目設定]ボタンをクリックすると表示される[科目選択]画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、[科目選択]画面—[全ての科目から選択する]をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

8. 損益計算書に関する転送先科目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「損益計算書」科目の、法人税の達人側転送先科目を設定して下さい

建設大臣 勘定科目	法人税の達人 転送先科目
111:完成工事高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
4119:完成工事値引高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
4211:兼業事業売上高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
純売上高	
5111:期首商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5112:期首製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5211:仕入高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5218:仕入値引	※ ※ 未 設 定 ※ ※
当期工事原価	
兼業事業売上原価	
5311:期末商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5312:期末製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
売上原価	
売上総利益	

科目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

株主資本変動計算書の転送先項目を設定する画面が表示されます。

※ 転送先科目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

9. 株主資本変動計算書に関する転送先項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「株主資本変動計算書項目」の、法人税の達人側転送先項目を設定して下さい

建設大臣 入力項目	法人税の達人 転送先項目
【株主資本計】	
3111:資本金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
【資本剰余計】	
3211:資本準備金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
資本剰余計	※ ※ 未 設 定 ※ ※
【利益剰余計】	
3212:利益準備金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
【他利益剰余】	
3311:別途積立金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
3321:繰越利益金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
他利益剰余	
利益剰余計	
株主資本計	
【平価決算計】	

項目設定(S)

②

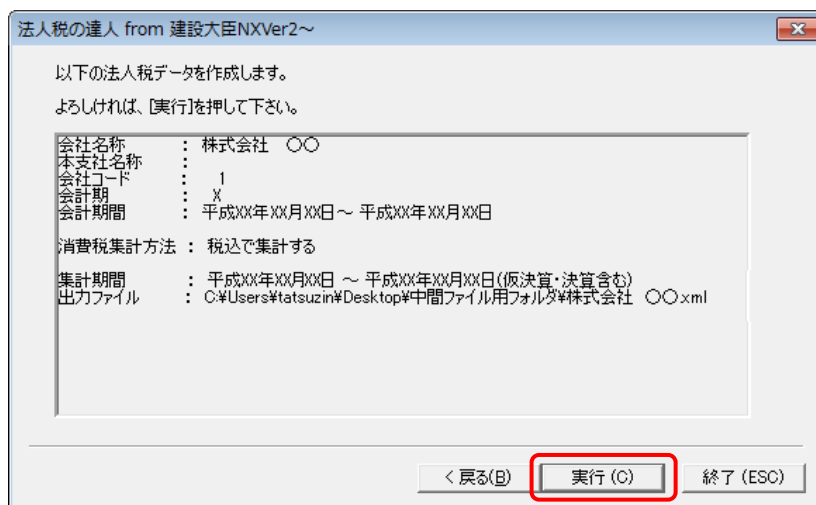
< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

確認画面が表示されます。

※ 「建設大臣NXVer3」の決算書で、「縦形式」で登録されている情報を取得・表示します。

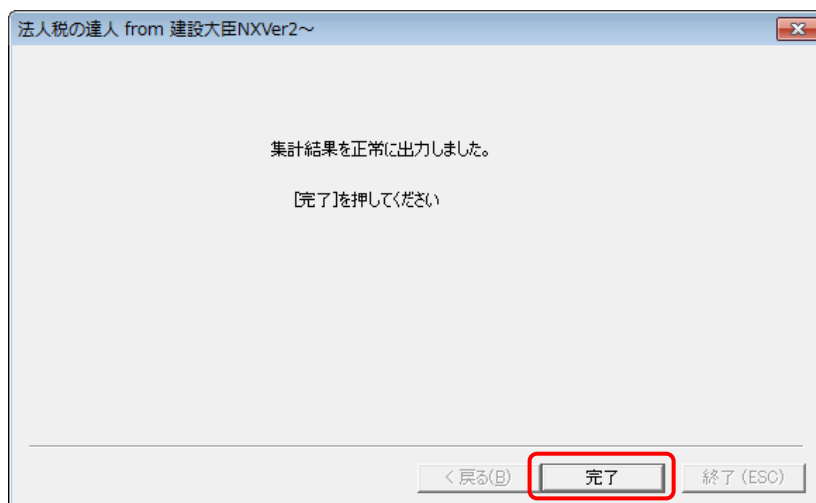
※ 転送先項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

10. [実行]ボタンをクリックします。



集計結果出力完了画面が表示されます。

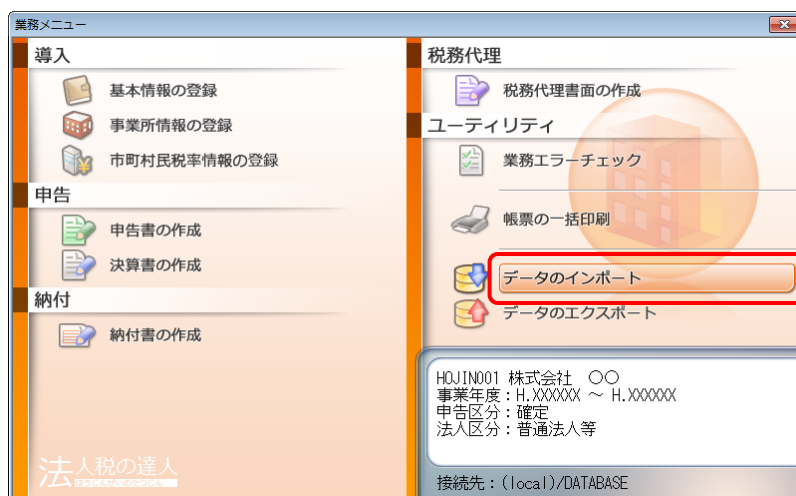
11. [完了]ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

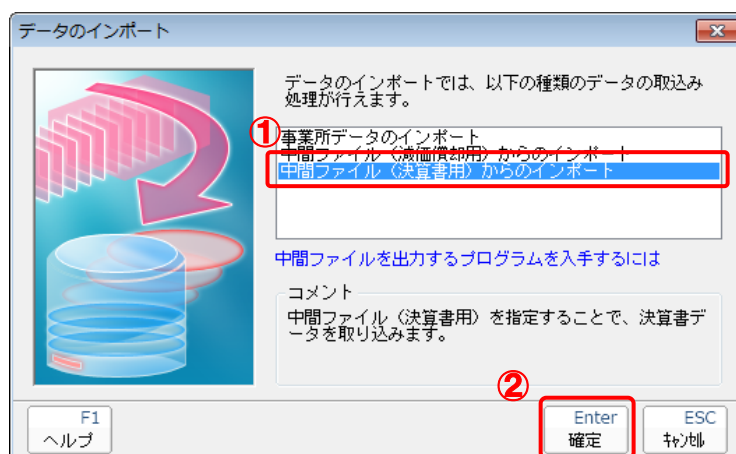
12. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「法人税の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

13. 「法人税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー-[データのインポート]をクリックします。



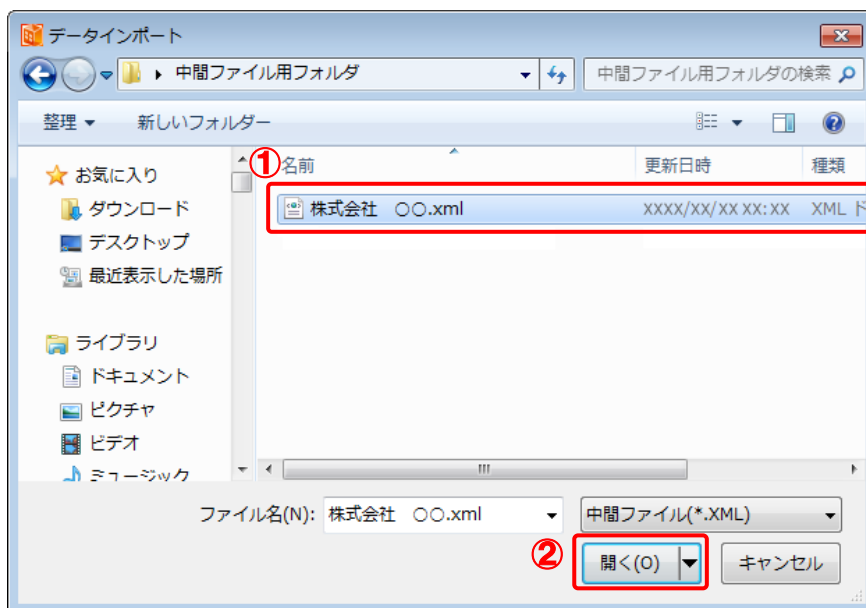
「データのインポート」画面が表示されます。

14. 「中間ファイル(決算書用)からのインポート」をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



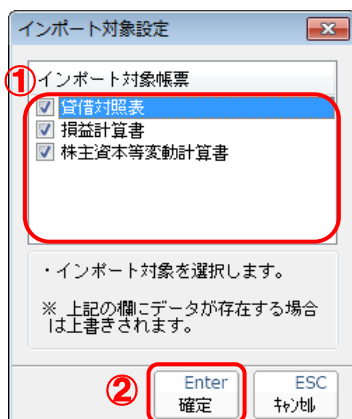
「データインポート」画面が表示されます。

15. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



「インポート対象設定」画面が表示されます。

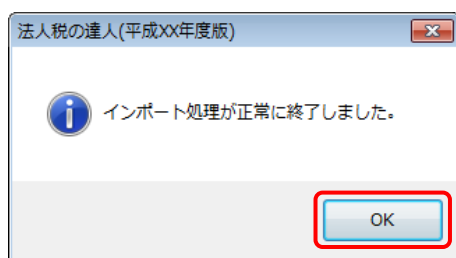
16. 全てのインポート対象帳票にチェックが付いていることを確認し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

※ 全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合などがありますので、必ず「インポート対象帳票」は全てチェックを付けてください。

17. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人 運用ガイド』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

6.連動対象項目

「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」では、「建設大臣NXVer3」の決算報告書よりデータを取り込みます。

「建設大臣NXVer3」から連動するデータ(連動元)

「貸借対照表」「損益計算書」データは、メインメニュー「16 試算表」、又は「21 経理帳票」→サブメニュー「13 決算報告書」の集計データが連動されます。

建設大臣NXSuper - [株式会社] ○○ 会社コード 1 第 XX 期 期首日 H XX/XX/XX - [メインメニュー]

メニュー 伝票 仕訳 元帳 試算 現場 異動 資産 台帳 一覧 完成 日報 電卓 ？ ヘルプ 情報 トラブル 閉じる

日常業務

- 11 伝票入力
- 12 振替伝票発行
- 13 発注登録
- 14 仕訳日記帳
- 15 元帳
- 16 試算表**
- 17 付属一覧表
- 18 伝票予約
- 19 入出金明細照会
- 20 建設大臣NXSuper - [株式会社] ○○ 会社コード 1 第 XX 期 期首日 H XX/XX/XX - [試算表]

リース・償却・手形・支払

- 41 リース管理
- 42 減価償却処理
- 43 手形関連処理
- 44 支払関連処理

分析・予算

- 51 分析処理

登録業務

- 61 マスター登録
- 62 振替

繰越処理

- 71 繰越処理

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

閉じる ヘルプ 出力 範囲指定 最新表示 形式 条件 ページ切替 元帳呼出

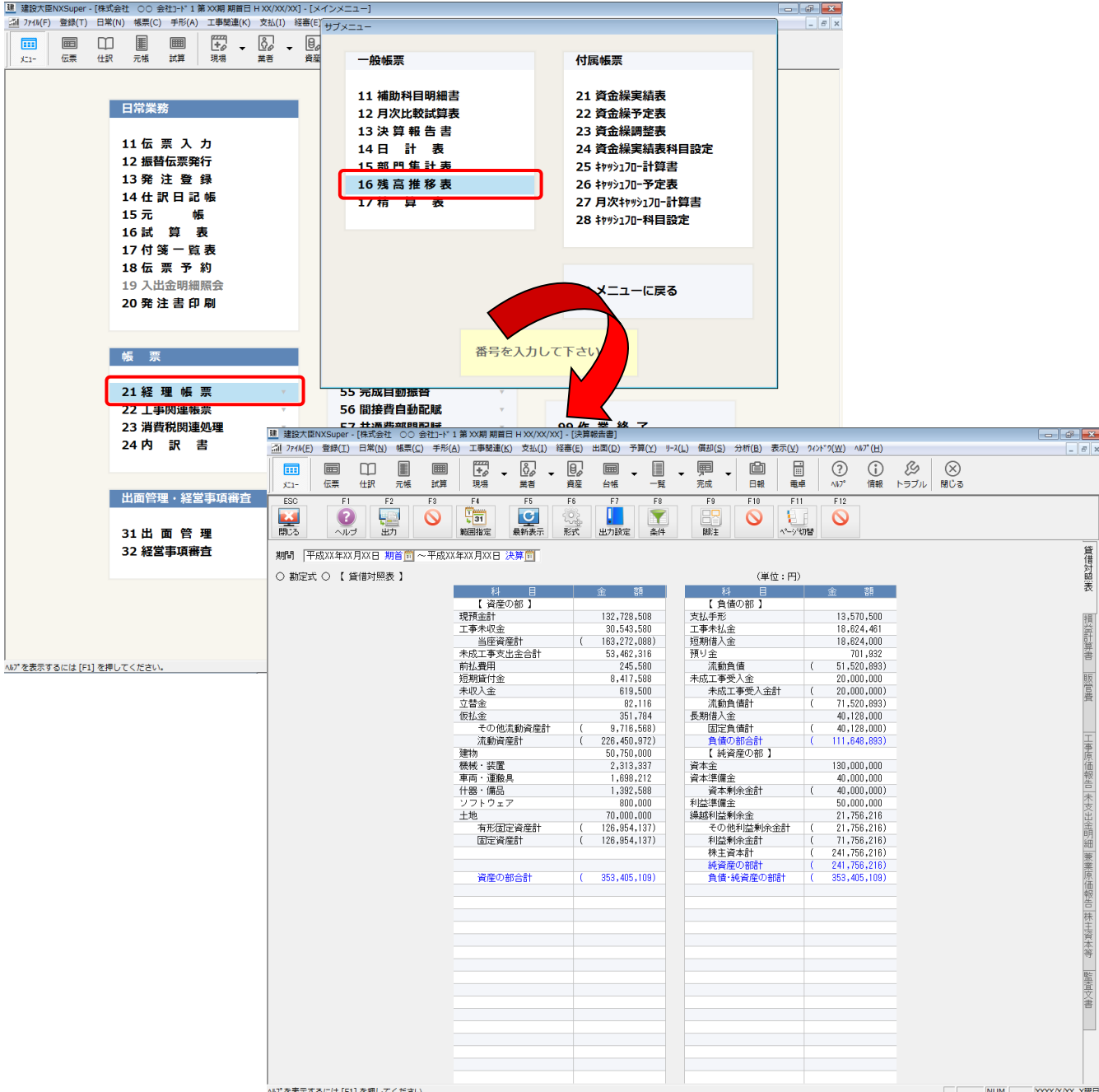
期間 平成XX年XX月XX日 ～ 平成XX年XX月XX日

【貸借対照表 資産の部】 (単位: 百万円)

勘定科目	繰越	借方	貸方	残高
【資産の部】				
1111 現金				
1112 当座預金	18	1	2	16
1113 普通預金	183	1	76	108
1114 通知預金				
1115 定期預金				
1116 定期預金	8			8
1121 受取手形				
1122 工事未収金				
1125 有価証券				
0003 当座資産計	209	2	78	133
1131 商品				
1132 製品				
1134 原材料				
1136 貯蔵品				
0004 たな卸資産計				
0017 未成工事支出金合計	182	22		204
1411 前払金				
1412 前払費用				
1413 繰延税金資産				
1414 短期貸付金	9			9
1415 未収入金	1		1	1
1416 未収消費税				
1417 立替金				
1418 仮払金				
1419 仮払消費税				
1421 前払金				
1423 未収収益				
1426 事業主勘定(貸)				
1431 貸倒引当金 △				
0018 その他流動資産計	11		1	10
0019 流動資産計	401	25	79	347
1511 建物	53			53
1512 建物付属設備				
1513 構築物				
1514 機械・装置	3			3
1515 車両・運搬具	3			3
1516 什器・備品	2			2
1517 ソフトウェア	1			1

NUM 0000/XX/XX X月X日

〔株主資本等変動計算書〕データは、メインメニュー〔21 経理帳票〕→サブメニュー〔16 残高推移表〕の集計データが連動されます。



建設大臣NXSuper - [株式会社] 〇〇 会社コード 1 第 XX 期 期首日 H XX/XX/XX - [メインメニュー]

サブメニュー

一般帳票

- 11 補助科目明細書
- 12 月次比較試算表
- 13 決算報告書
- 14 日計表
- 15 部門集計表
- 16 残高推移表
- 17 精算表

付属帳票

- 21 資金繰実績表
- 22 資金繰予定表
- 23 資金繰調整表
- 24 資金繰実績表科目設定
- 25 キャッシュフロー計算書
- 26 キャッシュフロー予定表
- 27 月次キャッシュフロー計算書
- 28 キャッシュフロー科目設定

メニューに戻る

番号を入力して下さい

55 完成自動振替
56 間接費自動配賦
99 作業終了

建設大臣NXSuper - [株式会社] 〇〇 会社コード 1 第 XX 期 期首日 H XX/XX/XX - [決算報告書]

サブメニュー

ES0 開る F1 ヘルプ F2 出力 F3 範囲指定 F4 最新表示 F5 形式 F6 出力設定 F7 条件 F8 印刷 F9 日帳 F10 電帳 F11 情報 F12 トラブル 閉じる

期間 [平成XX年XX月XX日] 期首 [平成XX年XX月XX日] 決算 []

〇 勘定式 〇 【貸借対照表】

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
現預金計	132,728,508	支払手形	13,570,500
工事未収金	30,543,580	工事未払金	18,824,461
当座資産計	(163,272,088)	短期借入金	18,824,000
未成工事支出金合計	53,462,318	預り金	701,932
前払費用	245,580	流動負債	(51,520,893)
短期貸付金	8,417,588	未成工事受入金	20,000,000
未収入金	619,500	未成工事受入金計	(20,000,000)
立替金	82,116	流動負債計	(71,520,893)
仮払金	351,784	長期借入金	40,128,000
その他流動資産計	(9,716,588)	固定負債計	(40,128,000)
流動資産計	(226,450,972)	負債の部合計	(111,648,893)
建物	50,750,000	【純資産の部】	
機械・装置	2,313,337	資本金	130,000,000
車両・運搬具	1,888,212	資本準備金	40,000,000
什器・備品	1,392,588	資本剰余金計	(40,000,000)
ソフトウェア	800,000	利益準備金	50,000,000
土地	70,000,000	繰越利益剰余金	21,756,216
有形固定資産計	(126,954,137)	その他利益剰余金計	(21,756,216)
固定資産計	(126,954,137)	利益剰余金計	(71,756,216)
		株主資本計	(241,756,216)
		純資産の部合計	(241,756,216)
資産の部合計	(353,405,109)	負債・純資産の部合計	(353,405,109)

NUM XXXX/XX/XX X曜日

「法人税の達人」に連動するデータ(連動先)

「法人税の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各画面の網掛け部分が連動対象項目です。

決算書

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書



注意

- ・ インポート時の設定について
「法人税の達人」へインポートする際に表示される［インポート対象設定］画面の［インポート対象帳票］で全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合がありますので、必ず［インポート対象帳票］は全てチェックを付けてください。
- ・ 未成工事支出金について
「建設大臣NXVer3」で管理している未成工事支出金の細目（未成材料費など）毎に、「法人税の達人」へインポートすることはできないため、貸借対照表の「未完工事支出金」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 完成工事原価について
完成工事原価は、損益計算書の「完成工事原価」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 兼業売上原価について
兼業売上高は、損益計算書の「その他売上原価」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 製造原価報告書は非対応です（合計金額のみ、損益計算書へ転送します）。

貸借対照表

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
資産の部		資産合計
流動資産		流動資産合計
当座資産		
現金及び預金		現金及び預金合計
現金		
小口現金		
預金		
当座預金		
郵便振替貯金		
普通預金		
郵便貯金		
通知預金		
納税準備預金		
貯蓄預金		
その他の流動性預金		
定期預金		
定期積金		
積立預金		
別段預金		
特定金銭信託		
その他の固定性預金		
その他の預金		
受取手形		総額

☒ 金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
☐ 金額又は値がない科目を表示しない

Enter 選択

F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字

損益計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
売上高		売上高の合計額
営業活動による費用・売上原価		
商品売上原価		
商品期首たな卸高		
当期商品仕入高		
合計		
商品期末たな卸高		
完成工事原価		
兼業事業売上原価		
期首たな卸高		
当期仕入高		
仕入値引及び戻し高		プラスの金額を登録
仕入割戻し高		プラスの金額を登録
その他の仕入高		
合計		
期末たな卸高		
一般販売売上原価		
役務原価		
運送原価		
当期運送原価		
割賦売上原価		
受託販売売上原価		
フランチャイズ売上原価		

☒ 金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない

☐ 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

株主資本等変動計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
株主資本		
資本金		
前期末残高		
当期変動額		
新株の発行		
当期変動額合計		集計表示
当期末残高		
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高		
当期変動額		
新株の発行		
当期変動額合計		集計表示
当期末残高		
国庫等補助金		
前期末残高		
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高		
指定寄付金		
前期末残高		
当期変動額		
当期変動額合計		

☒ 金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
☐ 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
 F2 閉じる
 F3 検索
 F5 企業情報
 F7 利益処分
 F9 印刷
 F11 取込設定
 F12 漢字
 Enter 選択

7.アンインストール方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1の場合は、「アプリ」画面に表示されている「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」を右クリックし「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。

2. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

※ 「コントロールパネル」画面をアイコン表示にしている場合は、「プログラムと機能」をクリックします。

3. 「法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～」をクリックして選択し、 「アンインストールと変更」をクリックします。

「ファイル削除の確認」画面が表示されます。

4. 「OK」ボタンをクリックします。

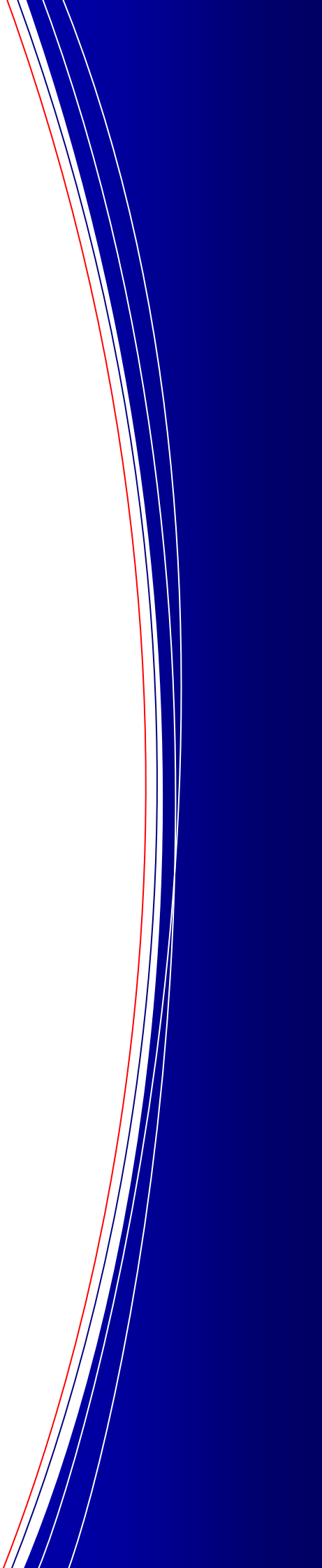
アンインストールが開始されます。

5. 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は応研株式会社に帰属するものとします。
- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び応研株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「法人税の達人（平成21年度以降用）from建設大臣NXVer2～」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。



法人税の達人(平成21年度以降用)from建設大臣NXVer2～ 運用ガイド

平成30年3月2日初版
